



熊本地震調査速報会のご案内

平成 28 年 4 月 14 日午後 9 時 26 分、同 16 日午前 1 時 25 分に相次いで熊本県内で最大震度 7 を記録する活断層型地震（平成 28 年熊本地震）が発生しました。徳島大学では、4 月 16 日、22～24 日に調査員を派遣し、同地震に対する緊急調査を実施いたしましたので、結果の一部を防災関係者や一般市民対象にご報告いたします。

（報道概要）

徳島大学では平成 28 年熊本地震発生直後に環境防災研究センターを中心として、徳島大学熊本地震調査団を結成し、4 月 16 日に予備調査、約 1 週間後の 4 月 22 日～24 日に第 1 次調査を実施いたしました。予備調査には 4 名（理工学研究部）、第 1 次調査（理工学研究部 7 名、地域創成センター研究員 1 名）には 8 名が調査団員として参加し、熊本県益城町、同南阿蘇村などの激甚被害の発生地区を中心に、地表地震断層、大規模土砂災害、家屋被害、急性期の避難所実態などに関して、現地調査を行いました。

第 1 次調査の結果の一部を速報会として公表いたします。

- 行事名：熊本地震調査速報会
- 日時：平成 28 年 5 月 6 日（金）13：30～16：30
- 会場：徳島大学常三島キャンパス内 工業会館 2 階メモリアルホール
- 定員：150 名
- 参加費：無料
- 内容：報告内容の概要は次の通りですが、発表者及び内容は一部追加・変更する可能性があります。

13:00～13:30 参加受付

総合司会 金井 純子（理工学研究部・助教）

13:30 開会挨拶 環境防災研究センター長 中野 晋

13:35～15:15 第 1 セッション 司会：馬場 俊孝（理工学研究部教授）

「布田川・日奈久断層帯が引き起こした熊本地震」

村田 明広（副センター長・理工学研究部教授）

「阿蘇カルデラ低地に出現した断層の分布とそれによる構造物被害」

西山 賢一（防災科学部門主任：理工学研究部准教授）

「熊本地震の地震動特性」

中野 晋（センター長／地域継続推進室長・理工学研究部教授）

「熊本県益城町の家屋被害について」

小川 宏樹（地域社会部門・理工学研究部教授）

質疑応答

15:25~16:40 第2セッション 司会：小川 宏樹（理工学研究部教授）

「熊本県益城町宮園地区の現地調査と空中写真から見た2016年熊本地震の被害」

馬場 俊孝（防災科学部門・理工学研究部教授）

「熊本地震に伴う益城町の地盤被害」

蔣 景彩（防災科学部門・理工学研究部教授）

「熊本地震で福祉避難所は機能したのか？」

金井 純子（危機管理部門・理工学研究部助教）

「熊本地震の屋外避難生活」

井若 和久（地域創生センター・美波町地域づくりセンター・学術研究員）

質疑応答

16:40 閉会挨拶 環境防災研究センター副センター長 村田 明広

問い合わせ先

徳島大学環境防災研究センター

責任者 センター長 中野 晋

徳島大学環境防災研究センター

連絡担当者 鳥庭

TEL/FAX 088-656-8965 Email office@rcmode.net

熊本地震調査速報会



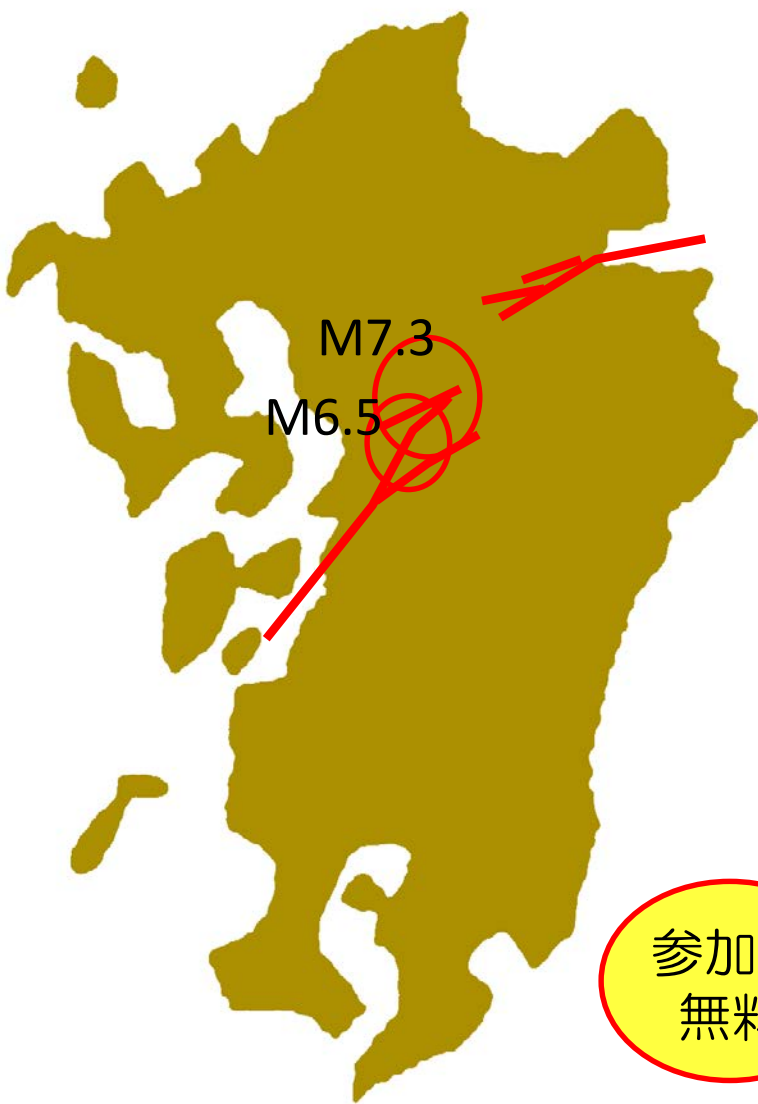
日時 平成二十八年五月六日（金）

十三時半より（受付開始十三時）

場所 徳島大学工業会館 メモリアルホール

定員 百五十名

主催 徳島大学環境防災研究センター



参加費
無料



熊本地震調査速報会 申込書

FAX: 088-656-8017 (環境防災研究センター 鳥庭)

氏名	ご所属	連絡先

開場地図



徳島大学理工学部 詳細マップ : http://www.tokushima-u.ac.jp/access/shinkura_josanjima/

**当日は、平日の速報会の為、参加者への駐車スペースは
ございません。公共交通機関をご利用ください。**

**尚、周辺の有料パーキングへの駐車となりますが、駐車料金
のご負担はいたしませんので、ご了承ください。**

問い合わせ先：徳島大学環境防災研究センター（鳥庭）

〒770-8506 徳島県徳島市南常三島町 2-1

TEL : 088-656-8965 / FAX : 088-656-8017

熊本地震調査速報会

日時 平成 28 年 5 月 6 日（金）

会場 徳島大学工業会館 メモリアルホール

主催 徳島大学熊本地震災害調査団／徳島大学環境防災研究センター

13:00～13:30 参加受付

総合司会 金井 純子（理工学研究部・助教）

13:30 開会挨拶 環境防災研究センター長 中野 晋

13:35～15:15 第1セッション 司会：馬場 俊孝（理工学研究部教授）

「布田川・日奈久断層帯が引き起こした熊本地震」

村田 明広（副センター長・理工学研究部教授）

「阿蘇カルデラ低地に出現した断層の分布とそれによる構造物被害」

西山 賢一（防災科学部門主任：理工学研究部准教授）

「熊本地震の地震動特性」

中野 晋（センター長／地域継続推進室長・理工学研究部教授）

「熊本県益城町の家屋被害について」

小川 宏樹（地域社会部門・理工学研究部教授）

質疑応答

15:25～16:40 第2セッション 司会：小川 宏樹（理工学研究部教授）

「熊本県益城町宮園地区の現地調査と空中写真から見た 2016 年熊本地震の被害」

馬場 俊孝（防災科学部門・理工学研究部教授）

「熊本地震に伴う益城町の地盤被害」

蔣 景彩（防災科学部門・理工学研究部教授）

「熊本地震で福祉避難所は機能したのか？」

金井 純子（危機管理部門・理工学研究部助教）

「熊本地震の屋外避難生活」

井若 和久（地域創生センター・美波町地域づくりセンター・学術研究員）

質疑応答

16:40 閉会挨拶 環境防災研究センター副センター長 村田 明広